

法43条認定・許可申請書等の記入上の注意 (記載例)

(第二面)

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 地名地番】 八尾市本町一丁目1番

【2. 住居表示】 **八尾市本町一丁目** ←分かるところまで記入

【3. 防火地域】 防火地域 準防火地域 指定なし

【4. その他の区域、地域、地区又は街区】

【5. 道路】

【イ.幅員】

- m ←ハイフンを記入

【ロ.敷地と接している部分の長さ】

○○ m ←空地が敷地と接している長さを記入

【6. 敷地面積】

【イ.敷地面積】 (1) () () () () ()

(2) () () () () ()

【ロ.用途地域等】 () () () () () ()

【ハ.建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率】
(**200** ←指定容積率を記入(空地の幅員による検討は不要))

【ニ.建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】
(**60** ←指定建蔽率を記入) () () ()

【ホ.敷地面積の合計】 (1)

(2)

【ヘ.敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】 **200** %

【ト.敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】 **60** %

【チ.備考】 **※法第43条認定・許可の条件による容積率上限を記入**

法第43条認定第2項第1号の認定条件により、容積率上限○○%

法第43条認定第2項第2号の許可条件により、容積率上限○○%

また、都市計画法、他法令による制限又は、角敷地の建蔽率増加等の緩和措置がある場合、実際に適用される建蔽率、容積率並びに根拠法令と適用条項を記入

【7. 主要用途】 (区分) **建築物用途を可能な限り具体的に記入**

【8. 工事種別】

新築 増築 改築 移転 用途変更 大規模の修繕 大規模の模様替

【9. 建築面積】 (申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ.建築面積】 () () () ()

【ロ.建蔽率】

【10. 延べ面積】 (申請部分) (申請以外の部分) (合計)

【イ.建築物全体】 () () () ()

【ロ.地階の住宅又は老人ホーム等の部分】 () () () ()

【ハ.エレベーターの昇降路の部分】 () () () ()

【ニ.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】 () () () ()

【ホ. 自動車車庫等の部分】	()	()	()
【ヘ. 備蓄倉庫の部分】	()	()	()
【ト. 蓄電池の設置部分】	()	()	()
【チ. 自家発電設備の設置部分】	()	()	()
【リ. 貯水槽の設置部分】	()	()	()
【ヌ. 宅配ボックスの設置部分】	()	()	()
【ル. 住宅の部分】	()	()	()
【ヲ. 老人ホーム等の部分】	()	()	()
【ワ. 延べ面積】					m ²	
【カ. 容積率】					%	

【11. 建築物の数】

【イ. 申請に係る建築物の数】

【ロ. 同一敷地内の他の建築物の数】 **0 棟 ←新築の場合は0を記入**

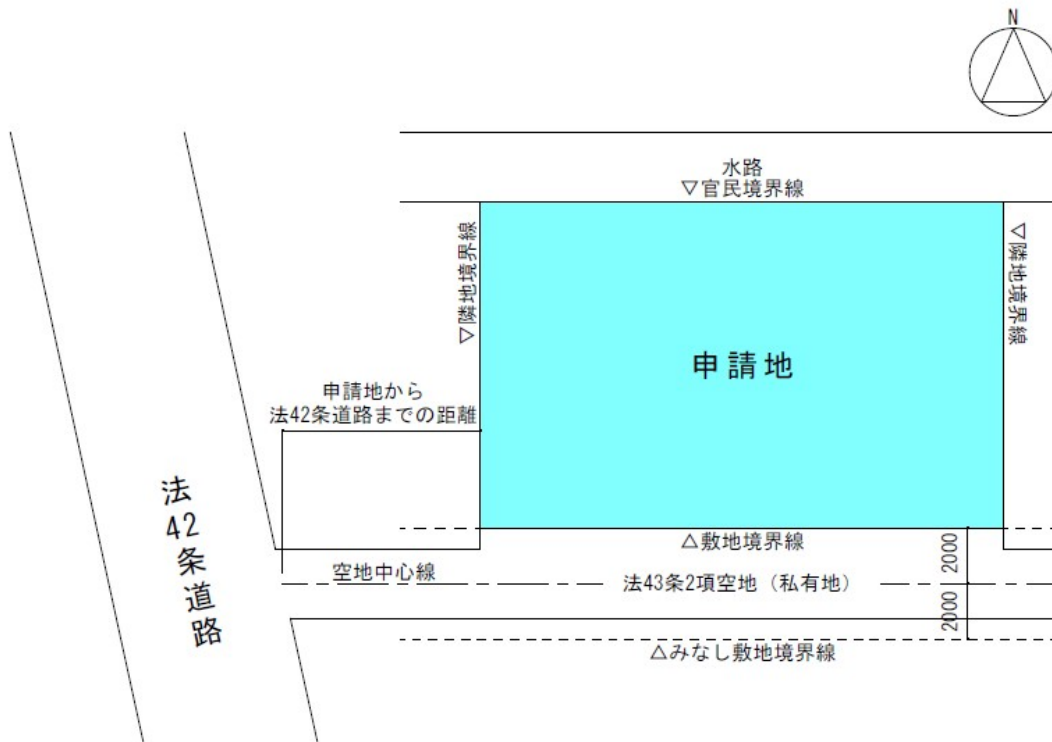
【12. 工事着手予定年月日】 年 月 日

【13. 工事完了予定年月日】 年 月 日

【14. その他必要な事項】

【15. 備考】

配置図における境界名及び法42条道路までの距離測定 (記入例)



- * 空地部分に基準法上の扱い（法43条2項空地）を記入する。（認定・許可日、番号は不要）
- * 空地部分に所有区分（市道、里道、私有地等）を記入する。
- * 申請地と水路、里道との境界線は官民境界線とする。（通路橋についても同様）
- * 角地の場合は角きり寸法を記入する。

八尾市 建築部
 審査指導課 建築指導係
 TEL.072-924-3878